



16 ひら い えき 平井駅北口広場・地下駐輪場



駅前につけられた広場はゆったりとした憩いの空間を創出



広場に置かれた女性像のモニュメント



地下につけられた駐輪場



DATA・BOARD 16

- ①東京都江戸川区平井5丁目
- ②広場面積：4,550㎡，駐輪場：2,800㎡
- ③彫刻，自転車収納施設
- ④植栽ほか
- ⑤小松川・平井ふるさとまつり，違法駐車防止キャンペーンほか



平井駅は、旧中川と荒川に囲まれた小松川・平井地区の中心に位置し、江戸川区の西の玄関口として栄えてきた。駅周辺には商業地が広がり、中小の町工場や大規模集合住宅が混在した下町情緒の残る街並みを形成している。

「平井駅北口広場・地下駐輪場」は、交通体系の変化や放置自転車などに対応するため、地下空間を活用した整備を行った。整備にあたっては、商店会を中心とした地域住民と区で組織する街づくり勉強会により、多くの視点から検討が重ねられた。

地下の駐輪場の上に設けられた広場は、植栽を施したり彫刻を設置するなど、駅前広場としての機能だけでなく、緑豊かなうるおいある空間づくりに努めている。

整備後は、人々がたずむ憩いの空間として、また地域行事の会場として幅広く利用されている。